

科目名 社会科学

2単位 30時間 昼間部1年 後期 担当講師 岡 耕一

教育目標

放射線技師の根本土台となる職業倫理、リベラルアーツとして具備すべき社会科学のアプローチ法、医療の隣接分野である福祉のアウトライン、先進的病院で採用している業務改善技術・研究ツールを教授する。都度、事例演習・ビデオ教育を組み込む。

- 1 放射線技師の倫理綱領、隣接分野の倫理綱領
- 2 社会科学概論
- 3 社会福祉概論
- 4 問題解決技法

使用教材 プリント

出欠確認方法 点呼 試験 有 評価方法 試験・出席

授業概要（後期）

- 1回 倫理とは何か・綱領とは何か、放射線技師・医師・看護師・社会福祉士等の各倫理綱領に共通する命の尊厳の抽出と理解、医療倫理六原則の噛み砕き、多職種間連携を可能にする唯一の根拠文言という価値の理解、コンプライアンス(遵法行動規範)の意味
- 2回 演習「Three Ten 一誰が生き残るべきか」の個人別判断・グループ別討議・命の軽重、震災時トリアージの現実と画像診断の重要性、倫理抵触事故の判決・損害賠償の実例
- 3回 個人の健全性を保証するもの、組織の健全性を保証するもの、健全性の継承方法、ビデオ「医療事故・事件」、無過失責任はあるか、技術陳腐化・裁判員制度の影響子音の発音
- 4回 社会科学とは何か、人文科学・自然科学との関係、倫理学の科学分類上の位置・医学の位置、エチオーニ職業分類上の病院職員の位置、社会科学の代表例(社会学等)の概略
- 5回 社会科学における思考法、演繹法・帰納法・三段階思考、下向・上向の法則、仮説の立て方、代表的指標(GDP/経済学・モラルサーベイ/経営学・財務諸表/会計学)
- 6回 演習「科学的思考・NASA ゲーム」、個人解答・グループ解答・正解例解説
- 7回 社会福祉(広義)とは何か、社会保障と社会保険、代表例として生活保護と雇用保険
- 8回 狭義の社会福祉としての高齢者福祉・障害者福祉・次世代育成支援及び児童家庭福祉・公的扶助・地域福祉の概略、アドボカシー&ノーマライゼーション通底の理解
- 9回 ケア過程、ケアマネジメント、地域包括ケアシステム、社会調査から社会連帯へ
- 10回 演習「この人をどう支援するか」、実際に行われた支援内容の解説・ビデオ映写
- 11回 医療・福祉の産業分類、第一次~第三次産業の例、サービス業で別枠集計の理由・倫理綱領有無視点、有形製品・無形製品の差異と特徴、倫理が核の無形製品サービス業
- 12回 無形製品の品質管理、品質管理のPDCA工程とケア過程の類似性、統計的品質管理
- 13回 言語データによる問題解決技法(KJ法、BS法、連関図法、系統図法)、麻生病院受賞例
- 14回 数値データによる問題解決技法(パレート図、ヒストグラム、レーダーチャート、相関係数)、麻生病院受賞例
- 15回 演習ビデオ解説「A病院が抱える接遇サービス問題をどう解決するか」、全単元総まとめ